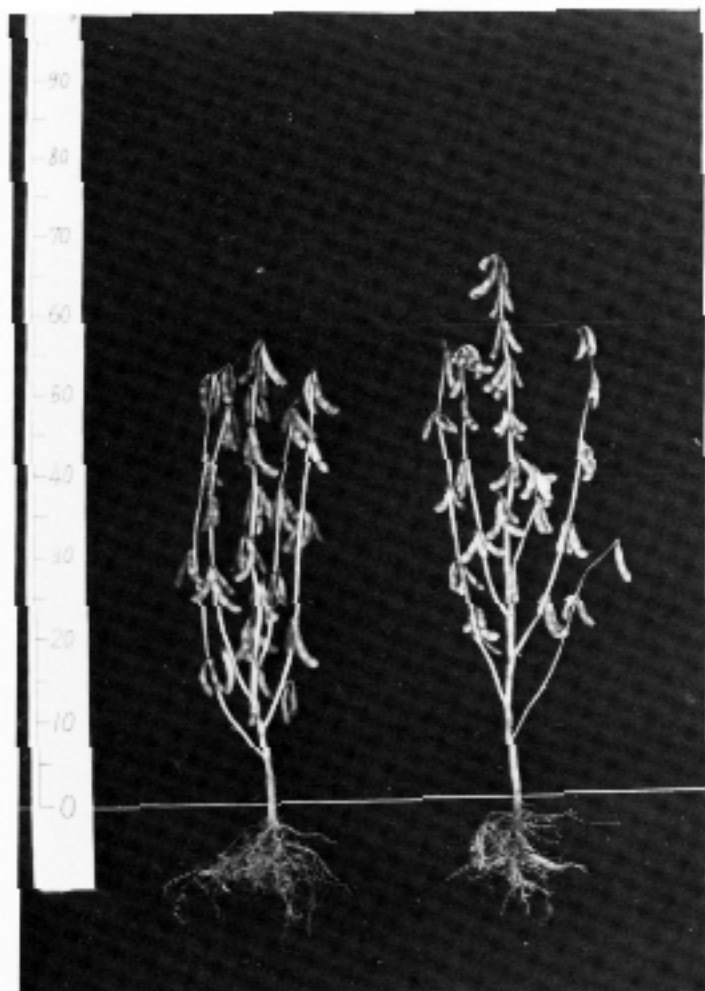
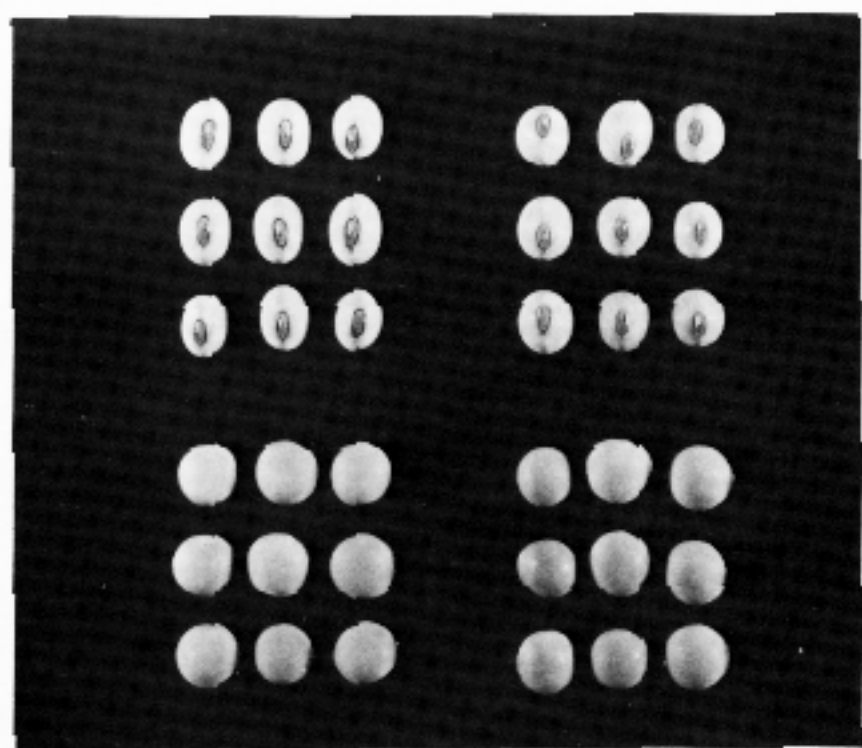


[キタホマレ]



キタホマレ

キタムスメ



キタホマレ

キタムスメ

キタホマレ

登録番号 大豆農林 70 号
登録年月 昭和 55 年 6 月
旧系統名 大豆十育 171 号
育成場所 道立十勝農業試験場

1. 来 歴

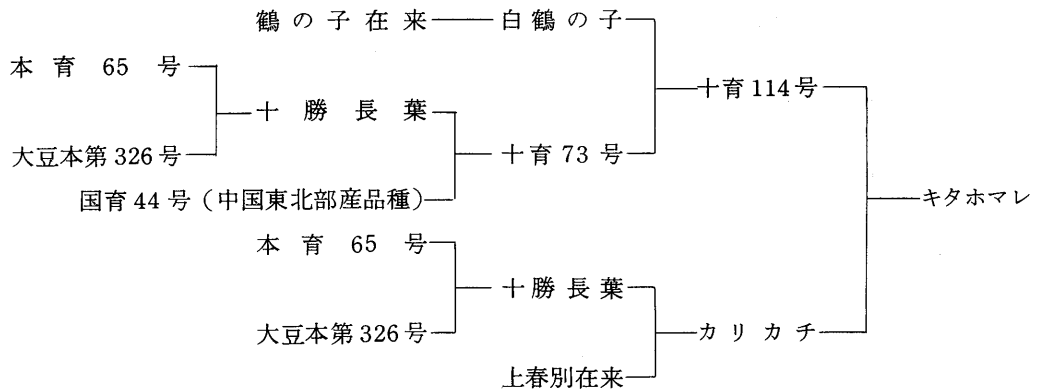
だいで「キタホマレ」は、昭和 40 年北海道立十勝農業試験場において、耐冷性、良質、多収品種の育成を目的として、長葉、半無限、高蛋白の「十育 114 号」を母とし、中生、中粒良質、多収、耐冷安定性の「カリカチ」を父として人工交配を行ない、以来選抜固定を図ったものである。

昭和 47 年 (F₇ 代) より「十系 479 号」の系統番号で生産力検定予備試験を行ない、系統適応性検定試験に供試した。昭和 48 年 (F₈ 代) より「十育 171 号」の系統名で生産力検定試験を行なうと同時に、道内関係機関で奨励品種決定基本調査を行ない、同現地調査を昭和 49 年より実施した。

その結果本系統は、道東、道北地帯では対象品種「キタムスメ」より多収であるが 5～6 日晩熟のため昭和 52 年でこの地帯での試験を中止し、以後、北海道立中央農業試験場が道央以南で現地調査を継続実施してきた。

さらに昭和 48 年よりマメシンクイガ耐虫性特性検定試験、昭和 49 年から栽培特性検定試験、低温処理試験に供試したもので、昭和 55 年 6 月「大豆農林 70 号」に登録された品種である。

(系 統 図)



2. 形態的特性

主茎長は「キタムスメ」より短く、「北見白」並かやや短い。主茎節数、分枝数は「北見白」より少なく、「キタムスメ」並かそれよりやや少ない。平均節間長は「キタムスメ」より短く、最下着莢位置は「キタムスメ」よりやや低い。

葉形は円葉、花色は白、毛茸は褐色、熟莢は褐色を呈する。子実はやや扁球形で、種皮色は黄白色、臍色は「キタムスメ」、「北見白」同様、暗褐色である。子実の大きさは 100 粒重が 30～32g で「キ

タムスメ」,「北見白」よりも大きい。子実は粒ぞろいもよく外見的品質は「キタムスメ」並で良好である。

3. 生態的特性

下位節間の伸長が「キタムスメ」に比較しやや短く、初期生育量は「キタムスメ」よりやや劣るが、出葉数にほとんど差は認められない。開花期は道央では「キタムスメ」並で「北見白」より早い。成熟期は道央では「キタムスメ」より3～4日程度おそく、道東では「キタムスメ」より5～6日、「北見白」より4～5日おそく、中生の晩に属する。

耐倒伏性は「キタムスメ」,「北見白」と同程度であるが、多肥や密植条件下では倒伏が増大する。マメシンクイガの被害は「キタムスメ」,「北見白」並で多い。ダイズシストセンチュウに対しては「キタムスメ」,「北見白」と同様抵抗性はない。菌核病の被害は生育中の圃場観察では「キタムスメ」,「北見白」と同程度で比較的少ない。ダイズべと病の圃場における発病は「キタムスメ」,「北見白」で多いのに対し、本系統では発病が認められない。ダイズわい化病に対しては感受性で「キタムスメ」並の発病を示す。

開花期における耐冷性は「キタムスメ」,「北見白」並で強い。

裂莢性は「キタムスメ」よりやや裂莢し難いが、「ワセコガネ」より裂莢し易い。

収量性は「キタムスメ」より道央では約15%多収であり、極めて高い収量性を示す。子実の粗蛋白質含量は「キタムスメ」よりやや高く「北見白」並み、粗脂肪含量は「キタムスメ」並で「北見白」よりもやや高い。

4. 適地

本品種は北海道内各地で「キタムスメ」,「北見白」より多収を示すが、成熟期が「キタムスメ」より3～6日遅いため、道内でも大豆生育期間の気温が比較的高い道中央部（空知中部以南、石狩、後志、ただし羊蹄山麓は除く）ならびに道央南部（胆振、日高）地域に適する。

5. 奨励品種採用県

北海道（昭和55年）

6. 栽培上の注意

- (1) ダイズシストセンチュウに対する抵抗性をもたないので、本線虫の被害の恐れのある圃場での栽培はさける。
- (2) ダイズわい化病、マメシンクイガなどの防除は従来品種と同様に行なうこと。
- (3) その他栽培にあたっての注意事項は「キタムスメ」,「北見白」に準じてよい。

7. 育成地における試験成績（北海道立十勝農業試験場 芽室町）

(1) 特性調査

品 種 名	胚軸色	小葉形	毛茸色	花 色	熟莢色	粒 形	種皮色	臍 色	子実の大きさ	伸育型
キタホマレ	暗緑	円葉	褐	白	褐	やや扁球	黄白	暗褐	大の小	有限

品 種 名	胚軸色	小葉の形	毛茸色	花 色	熟莢色	粒 形	種皮色	臍 色	子実の大きさ	伸育型
キタムスメ	紫	円葉	褐	赤紫	褐	球	黄白	暗褐	中の中	有限
北見白	"	"	"	"	"	"	"	"	中	"

(2) 生育及び収量調査

品 種 名	年 次	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	倒 伏 程 度	主茎長 (cm)	主 茎 節 数	分枝数 (本/株)	稔 実 莢 数	1 莢内 粒 数	a 当たり収量(kg)			100 粒 重 (g)	屑 粒 率 (%)	品 質
										全 重	子実重	比 (%)			
キ タ ホ マ レ	昭 48	7.22	10. 5	0	61	12.1	5.7	73.0	1.93	71.6	36.5	117	32.2	3.2	上下
	49	28	8	0.5	44	10.1	5.8	63.0	1.97	60.7	33.6	115	33.4	3.6	上下
	50	25	8	1.8	62	11.9	4.7	69.3	1.93	61.5	35.1	113	34.3	1.1	中上
	51	26	10	0	47	11.3	6.9	60.1	1.68	52.7	26.7	108	32.6	—	中上
	52	28	13	0	37	11.5	5.9	49.8	1.83	42.2	24.7	101	31.1	0.6	中中
	53	17	9.27	0	54	11.9	4.2	85.5	1.80	63.1	37.6	103	29.1	3.2	中中
	54	23	10. 2	0.5	52	12.3	5.8	77.8	1.78	59.3	35.1	123	29.0	1.4	中上
平均	7.24	10. 6	0.4	51	11.6	5.6	68.4	1.85	58.7	32.8	111	31.7	2.2	中上	
キ タ ム ス メ	昭 48	7.19	9.28	0.5	64	12.1	5.8	66.7	1.97	59.7	31.1	100	32.1	4.7	中上
	49	25	10. 3	0.1	55	11.0	4.6	58.3	2.20	50.7	29.2	100	29.9	3.8	中上
	50	23	9.30	1.8	66	11.6	4.8	62.5	1.88	55.4	31.0	100	32.0	2.8	中上
	51	25	10. 6	0	58	12.0	7.5	50.6	1.90	48.3	24.7	100	32.8	—	中上
	52	27	4	0.8	47	11.8	5.7	48.5	1.84	41.5	24.4	100	30.2	0.9	中上
	53	16	9.25	0.8	69	13.1	4.9	80.9	2.11	65.0	36.5	100	27.0	0.7	中上
	54	24	28	0.5	60	12.5	6.7	63.8	1.77	53.3	28.5	100	29.5	2.2	中上
平均	7.23	10. 1	0.6	60	12.0	5.7	61.6	1.95	53.4	29.3	100	30.5	2.5	中上	
北 見 白	昭 48	7.22	10. 1	0	55	12.5	6.7	71.4	1.95	56.2	30.0	96	26.0	3.2	中上
	49	29	5	0	55	12.2	6.3	71.3	2.07	49.0	28.4	97	25.0	1.9	中上
	50	27	3	1.9	59	12.7	7.4	63.4	2.01	49.1	27.8	90	28.3	2.7	上下
	51	26	6	0	50	12.6	8.1	61.2	1.86	42.8	23.1	94	24.4	—	中上
	52	29	6	0	40	11.8	6.3	47.6	1.90	36.1	22.4	92	26.3	0.5	中上
	53	18	9.25	0	62	13.6	6.2	87.4	2.04	55.8	33.1	91	23.0	0.8	中上
	54	25	28	0.1	53	13.4	7.6	79.5	1.87	51.5	28.6	100	23.2	2.0	中上
平均	7.25	10. 2	0.3	54	12.7	6.9	68.8	1.96	48.6	27.6	94	25.2	1.5	中上	

- 注 1) 倒伏程度は次の基準による。0：無，1：少，2：中，3：多，4：甚 以降これに準じる。
 2) 稔実莢数は1株2本当り。
 3) 屑粒率には、屑粒と虫食粒を含む。

(3) 栽培特性検定試験成績（多肥，密植適応性検定）

品 種 名	施肥量	栽 植 密 度	主茎長 (cm)	主 茎 節 数	分枝数 (本/株)	倒 伏 程 度	稔 実 莢 数	100粒 重(g)	a 当たり収量(kg)		対標準比 (%)	対キタム スメ比(%)
									全 重	子実重		
キ タ ホ マ レ	標 肥	標 準	52	11.0	5.2	1.1	61.6	32.8	52.9	30.9	100	111
		密 植	61	10.7	3.0	1.6	40.2	32.0	62.5	35.1	114	112
	多 肥	標 準	59	11.4	5.3	1.2	62.7	33.1	59.8	33.0	107	109
		密 植	68	11.1	3.3	2.0	44.5	32.2	70.3	37.6	122	104
キ タ ム ス メ	標 肥	標 準	62	11.6	5.7	0.9	59.6	31.1	49.5	27.8	100	100
		密 植	72	11.2	3.6	1.0	37.3	30.3	56.5	31.4	113	100
	多 肥	標 準	69	11.7	6.0	1.1	61.9	31.3	55.3	30.2	109	100
		密 植	78	11.5	3.8	1.2	39.8	30.5	67.3	36.2	130	100
北 見 白	標 肥	標 準	56	12.6	7.0	0.6	65.1	25.7	46.4	26.8	100	96
		密 植	63	11.9	4.7	0.9	43.2	25.7	54.4	30.6	114	97
	多 肥	標 準	62	12.9	7.3	1.0	66.8	25.7	51.6	28.4	106	94
		密 植	67	12.1	4.2	1.8	42.6	25.9	59.4	32.7	122	90

- 注 1) 昭和49～53年の5カ年平均。
 2) 施肥量(kg/a) 標肥：N-0.15, P₂O₅-1.00 (53年1.45), K₂O-0.50
 多肥：各要素とも標肥の2倍量
 3) 栽植密度 標準：60cm×20cm, 2本立, 密植：60cm×10cm, 2本立。

(4) 子実の成分 (無水分中%)

昭和48年~54年

品 種 名	粗 蛋 白	粗 脂 肪
キ タ ホ マ レ	37.5	19.5
キ タ ム ス メ	36.6	19.7
北 見 白	37.2	19.0

注 分析方法, 粗蛋白質含量: ミクロケルダール法
全窒素×5.71
粗脂肪含量: ケン化法 (新田氏改良法)

(5) マメシクイガ特性検定試験成績

(虫食粒数率%)

昭和48年~54年

品 種 名	促進区	標準区	晩播区	備 考
キ タ ホ マ レ	29.5	36.8	29.2	播種日
キ タ ム ス メ	35.5	45.8	31.8	促進区: 4月28~5月6日
北 見 白	35.5	39.5	24.0	標準区: 5月14~17日
ホ ッ カ イ ハ ダ カ	14.1	12.7	8.2	晩播区: 6月15~16日

注 1. 実施場所 北海道立中央農業試験場原々種農場 (滝川市)

(6) ダイズわい化病

品 種 名	発 病 率 (%)	
	無 防 除 区	防 除 区
キ タ ホ マ レ	63.9	6.8
キ タ ム ス メ	67.1	8.0
黄 宝 珠	40.9	3.4

注 1. 実施場所: 北海道立中央農業試験場, ダイズわい化病現地選抜圃 (伊達市)
2. 実施年 昭和54年, 播種日は5月10日。
60×20cm 2本立。
3. 発病率 2反復平均 8月30日調査。
4. 防除区 播種時にダイシストン粒剤0.6kg/a 播溝施用

(7) ダイズべと病

品 種 名	罹 病 程 度			
	昭 50 7月18日	昭 53 8月11日	昭 54 8月 8日	平 均
キ タ ホ マ レ	0	0	0	0
キ タ ム ス メ	1.5	2.0	2.0	1.8
北 見 白	4.0	3.0	3.5	3.5

注 1. 調査場所 北海道立十勝農業試験場 生産力検定試験圃
2. 罹病程度
0: 無, 肉眼観察で病斑の認められないもの。
1: 軽, 肉眼観察で病斑が少し認められるもの。
2: 中, 肉眼観察で病斑が認められるもの。
3: 重, 肉眼観察で病斑が認められるもの。
4: 甚, 肉眼観察で病斑がいちじるしく認められるもの。

(8) 耐 冷 性

低温条件下における稔実と子実の肥大 (昭和49~54年6カ年平均)

品 種 名	開 花 期 処 理 (T ₁)			子 実 肥 大 期 処 理 (T ₂)	
	稔 実 莢 数	1 莢 内 粒 数	子 実 重 (g/本)	100粒重 (g)	子 実 重 (g/本)
キ タ ホ マ レ	24.8(76)	1.55(93)	11.7(77)	21.4(84)	10.1(78)
キ タ ム ス メ	24.1(82)	1.51(88)	11.5(81)	22.5(84)	9.0(80)
ト ヨ ス ズ	19.8(68)	1.63(85)	10.0(60)	21.9(80)	9.2(69)

注 T₁: 開花盛期より 49~50年は11日間, 51年は14日間 15℃(昼)~13℃(夜)
開花始より 52年は18日間, 53~54年は20日間 18℃(昼)~15℃(夜)
T₂: 莢肥大開始期より無処理の成熟期まで 15℃(昼)~13℃(夜)の低温処理, 52年は8月17日から。
()内は無処理に対する比。

8. 北海道立中央農業試験場における試験成績 (長沼町)

品 種 名	年 次	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	倒 伏 程 度	主 茎 長 (cm)	主 茎 節 数	分枝数 (本/株)	稔 実 莢 数	1 莢 内 粒 数	a 当たり収量 (kg)			100 粒 重 (g)	屑 粒 率 (%)	品 質
										全 重	子 実 重	比 (%)			
キ タ ホ マ レ	昭 50	7.20	9.30	1	30	10.7	2.9	63.0	1.86	58.1	23.0	114	27.8	0.4	中下
	51	22	10.6	1	52	11.5	5.5	64.2	1.91	71.9	37.2	107	32.9	3.9	中中
	52	20	6	0.5	33	9.8	4.3	64.9	1.94	56.4	32.5	110	31.4	0.6	上下
	53	19	1	1	57	12.4	5.5	97.8	1.87	78.3	44.3	114	29.5	1.8	"
	54	19	9.27	1	45	12.2	4.9	73.4	1.85	62.7	33.1	123	30.7	0.7	"
平均	7.20	10.2	0.9	43	11.3	4.6	72.7	1.89	65.5	34.0	114	30.5	1.5	中上	
キ タ ム ス メ	昭 50	7.20	9.25	1	47	10.6	2.4	47.7	2.00	43.3	20.1	100	27.6	0.7	中中
	51	22	10.2	1	61	12.6	5.1	61.8	2.03	68.4	34.8	100	30.1	2.3	中上
	52	21	3	0.5	42	10.6	3.5	55.3	2.11	51.0	29.5	100	30.8	1.0	上下
	53	19	9.29	1	71	13.8	6.0	76.1	2.02	72.8	38.7	100	26.5	1.4	中上
	54	17	25	2	51	12.0	4.1	63.0	1.92	49.0	26.9	100	29.4	3.6	上下
平均	7.20	9.29	1.1	54	11.9	4.2	60.8	2.02	56.9	30.0	100	28.9	1.8	中上	

品 種 名	年 次	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	倒 伏 程 度	主茎長 (cm)	主 茎 節 数	分枝数 (本/株)	稈 実 莢 数	1莢内 粒 数	a 当たり収量 (kg)			100 粒 重 (g)	屑 粒 率 (%)	品 質
										全 重	子実重	比 (%)			
北 見 白	昭50	7.23	9.26	1	49	12.6	3.5	62.7	1.85	53.9	23.6	117	24.4	0.3	中中
	51	25	10.5	1	62	14.6	5.8	77.2	2.05	66.4	34.1	98	25.1	2.7	"
	52	22	6	0.5	42	12.1	4.8	71.4	2.12	54.4	31.5	107	27.3	1.1	上下
	53	21	1	1	59	14.1	6.8	86.8	2.17	69.1	38.4	99	22.9	1.9	中上
	54	22	9.27	2	53	13.2	7.3	68.0	2.04	57.9	32.0	119	25.8	2.9	上下
	平均	23	10.1	1.1	53	13.3	5.6	73.2	2.05	60.3	31.9	108	25.1	1.8	中下

9. 配布先における試験成績 (奨励品種決定基本調査)

北海道立中央農業試験場原々種農場 (滝川市)

品 種 名	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	倒 伏 程 度	主茎長 (cm)	主 茎 節 数	分枝数 (本/株)	稈 実 莢 数	a 当たり収量 (kg)			100粒 重(g)	品 質	備 考
								全 重	子実重	比 (%)			
キタホマレ	7.19	9.28	0	43	-	5.6	77.0	57.6	33.3	114	28.4	中上	昭48~54
キタムスメ	7.19	9.25	0	53	-	5.3	66.4	53.9	29.2	100	28.1	中上	48~54
北見白	(7.21)	(9.29)	(0)	(53)	-	(7.2)	(76.2)	(57.9)	(31.1)	(102)	(24.8)	(上下)	49~54

北海道立上川農業試験場 (士別市)

品 種 名	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	倒 伏 程 度	主茎長 (cm)	主 茎 節 数	分枝数 (本/株)	稈 実 莢 数	a 当たり収量 (kg)			100粒 重(g)	品 質	備 考
								全 重	子実重	比 (%)			
キタホマレ	7.20	10.2	1.1	60	11.7	6.2	90.4	71.0	36.2	117	30.2	中中	昭48~52
キタムスメ	7.20	9.28	1.5	70	12.1	6.1	80.5	63.7	31.0	100	29.4	中上	48~52
北見白	(7.24)	(10.2)	(1.2)	(70)	(13.6)	(7.4)	(85.7)	(65.5)	(29.1)	(97)	(26.2)	中上	49~52

北海道立北見農業試験場 (訓子府町)

品 種 名	開花期 (月日)	成熟期 (月日)	倒 伏 程 度	主茎長 (cm)	主 茎 節 数	分枝数 (本/株)	稈 実 莢 数	a 当たり収量 (kg)			100粒 重(g)	品 質	備 考
								全 重	子実重	比 (%)			
キタホマレ	7.29	10.9	1.4	63.8	11.8	4.9	71.0	70.7	33.0	117	30.6	中上	昭48~51
キタムスメ	7.28	10.4	1.1	69.8	12.3	5.1	66.4	60.4	28.8	100	28.4	中上	48~51
北見白	7.29	10.6	1.0	69.5	13.8	5.2	75.4	60.9	28.0	99	24.2	中上	48~51

注 現地における試験成績 (奨励品種決定現地調査等)

10. 育成従事者

年 次	世 代	育 成 従 事 者										備 考
昭40	交 配	斉藤 正隆, 砂田喜与志 佐々木紘一, 三分一 敬, 酒井 真次, 成河 智明, 谷村 吉光										
41	F ₁	" " 土屋 武彦 " " " "										
42	F ₂	" " " " " " " "										個体選抜
43	F ₃	" " " " " " " "										系統選抜
44	F ₄	" " " " " " " "										"
45	F ₅	" " " " " " " "										"
46	F ₆	" " " " " " " "										"
47	F ₇	" " " " " " " "										生 子
48	F ₈	砂田喜与志 " " " " " " " "										地方番号命名
49	F ₉	" " " " " " " "										
50	F ₁₀	" " " " " " " "										
51	F ₁₁	" " " " " " " "										
52*	F ₁₂	" " 紙谷 元一 " (後木利三) (谷村吉光) (松川 勲)										
53*	F ₁₃	" " " " " " " "										
54*	F ₁₄	" " " " " " " "										新品種命名

*昭和52年以降の試験は主として中央農試で実施された。